



中学3年生「SS 環境科学探究Ⅲ」SDGs 講演を実施！

12月11日（月）、中学3年生を対象とした、総合的な学習の時間「SS 環境科学探究Ⅲ」にて **SDGs 講演** を実施しました。関西電力和歌山支社の幸前秀治様と楠本敏也様に、「**持続可能な未来とエネルギー**」と題して、SDGsの目標を達成するための企業の取組についてお話いただきました。これから課題テーマ研究を開始する中学3年生にとって、大変有意義な時間になったと思います。本当にありがとうございました。以下、生徒の感想です。『以前から環境や地理の授業でエネルギーについて学ぶ機会があったが、日本の現状や外国のエネルギーについて具体的に学べてとても良い機会になったと思う。』『二酸化炭素はそれぞれが節電することで減っていくと思うので、まず身近なところから直していきたいです。』『エネルギーの安全供給、経済性、環境保全と安全確保を達成するためのエネルギーミックスが大切なんだと改めて知った。』『ディベートのときに調べたさまざまな発電方法をもう一度学び直すことができました。』『SSHの課題研究のヒントとして会社などの団体の中でのSDGsがあると思った。』『SDGsについて今までにも学んだことがありましたが、改めて発電の面でも課題が多くあることがわかりました。』



住高・探究セッションに参加！

12月15日（金）、大阪府住吉高校が主催してくださった「**住高・探究セッション**」に2年生環境科学科の中村周音さんと三好莉央奈さんが参加しました。本校以外にも大阪府の高校が数校参加し、現在取り組んでいる課題研究について発表し、意見を交換しました。和歌山県はSSH指定校が本校と海南高校の2校のため、他校と交流できる機会はなかなか取れないのですが、県外の高校生と交流する貴重な機会となりました。以下、生徒の感想です。『先日の校内発表では見られなかった発想のテーマの研究も聞くことができたので面白かった。1校対1校で発表を聞いたので、疑問に思ったことを素直に聞くこともできて良かった。』『自分たちの研究について質問をもらったことで改めて次に何をすべきかを考えることができた。また、今まで知らなかった分野のテーマで研究をしている高校生と出会えてすごく刺激をもらった。』

